

D I G 作業一覧

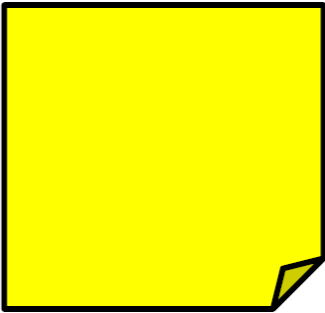
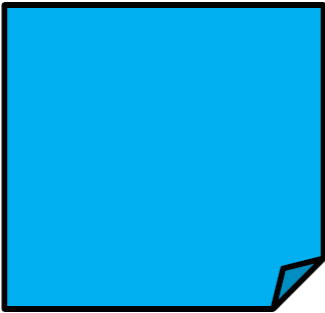
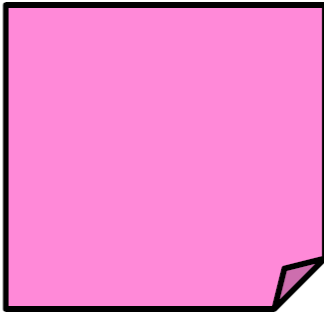
■マジックペン

項 目	色
川や水路	紫
主要道路	黄
避難所や避難場所	緑
過去に土砂災害が発生した地域	ピンク
過去に浸水した場所	青

■丸シール

項 目	色
自宅	白
危険な場所	赤
安全な場所（広場・公園・オープンスペース等）	緑
災害時に役立つ場所（公的機関・食品店・防災倉庫等）	青

■付箋

色	書込む内容
	地域の強み
	地域の弱み
	メモ用

避難の呼びかけ体制検討カード 一覧表

次の意見は、県内の自主防災組織を対象に呼びかけ体制づくりワークショップを実施した際に、組織側から多く出された意見を抽出したものです。

5. 呼びかけの順番

- ①【会長・副会長→住民】の順に呼びかける。
- ②【会長・副会長→役員→住民】の順に呼びかける。
- ③【会長・副会長→班長→住民】の順に呼びかける。
- ④【会長・副会長→役員→班長→住民】の順に呼びかける。
- ⑤ 上記以外の意見を自由に記入してください。

6. 呼びかけ担当者不在時の対応

- ① 会長が不在の場合は、【副会長 役員 班長 その他 ()】が代行する。
- ② 副会長が不在の場合は、【会長 役員 班長 その他 ()】が代行する。
- ③ 役員が不在の場合は、【会長 副会長 班長 その他 ()】が代行する。
- ④ 班長が不在の場合は、【会長 副会長 役員 その他 ()】が代行する。
- ⑤ 上記以外の意見を自由に記入してください。

7. 呼びかけのタイミング

- ① 大雨注意報（警戒レベル2）
- ② 大雨警報
- ③ 警戒レベル3
- ④ 警戒レベル4
- ⑤ 上記以外の意見を自由に記入してください。

8. 呼びかけの範囲・優先度

- ① 全世帯
- ② 災害が想定される区域の世帯
- ③ 高齢などの要配慮者
- ④ 上記以外の意見を自由に記入してください。

9. 呼びかけ方法

- ① 固定電話
- ② 携帯電話
- ③ 戸別訪問
- ④ メール
- ⑤ LINE などのアプリ
- ⑥ 防災無線や戸別受信機
- ⑦ 上記以外の意見を自由に記入してください。

10. 呼びかけ内容

「自主防災組織による避難の呼びかけ体制づくりマニュアル」の42～43ページを参考にして、住民に口頭で避難の呼びかけを行う際に、避難行動につながりやすくなると思う呼びかけ内容（メッセージ）を検討し、カードに記入してください。

11. 呼びかけ・避難の確認方法

- ① 最後に呼びかけられた人が、会長や役員に、呼びかけ完了の報告をする。
- ② 住民に避難を呼びかけた人が、会長や役員に、呼びかけ完了の報告をする。
- ③ 呼びかけの順番と逆順に報告をする。
- ④ 避難所で名簿と避難者を突合し、避難の完了を確認する。
- ⑤ 上記以外の意見を自由に記入してください。